

●今月の法語カレンダー●
如来は限りない 大悲をもって
迷える者を 哀れみたもう

今月は『大無量寿経』のことばです。私たちが阿弥陀如来の願いを聞いても、まさか自分が「迷える者」とは思っていない。自分を頼りとし、仕事を頼りとし、お金を頼りとし何とか生きています。しかしそれらはいっつ崩れるとも分らないあやふやなものばかりです。強がっていても、占いや風水がブームになるのはその不安のあらわれではないかと思うのです。仏教は決して死んだ人のために説かれるものではない。今を一生懸命生きる私たちに、阿弥陀如来は苦しみ悲しみを共にし、そしてそれを乗り越える道を示してくるので、大悲のお心を聞かせていただきましょう。

9月の行事

- 朝の日曜礼拝
毎日曜日朝7時
- 秋季彼岸法要
23日(日) 午後1時半
- 【講師】松林宗恵師
(映画監督)
- 「映画上映会」
22日(土) 午後3時
『人間魚雷回天』
- 23日(日) 午前10時
『社長太平記』

- 納骨合同参拝
1日(土) 午前10時
- 婦人の集い
10日(月) 午後1時半
- ボラン寺(寺報送作業)
28日(金) 午前9時
- 雅楽教室
16日(日) 午後3時
- ヨーガ教室
12/26(水) 午後1時
- 写経会 お休み
- お経サークル お休み

10月の行事

- 仏教講座会 20日(土)
- 写経会 20日(土)
- 納骨合同参拝 6日(土)
- 婦人の集い 10日(水)
- ボラン寺 30日(火)
- 雅楽教室 21日(日)
- お経サークル 27日(土)
- ヨーガ 10/24(水)

寺報送作業「ボラン寺」

今月は28日(金)午前9時です。寺報送作業をお手伝い下さい。協力よろしくお願ひ致します!

納骨堂合同法要ご案内

1日(土)午前10時より、2F納骨堂にて合同法要が勤まります。ぜひお参り下さい。



お手伝い
お願いします



一浄土真宗本願寺派のお勤め
日常のお勤め
浄土真宗本願寺派 天真寺

お盆法要には、暑い中をようこそお参り下さいました。多くの方々とともに法要を勤め、大変有り難いご縁となりました。

さて、今年のお盆はお寺からCDがお手元に届いたことと思います。これは「お経の読み方が分からない」という声にこたえ、作成致しました。日常によくお勤めするお経が入っています。ぜひ参考にお参り下さい。

「お詫びとお願い」

法要受付でお渡しした封筒にCDが入っていない方がいらつしやいましたら、お手数ですがお寺までお申し下さいます。ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

秋季彼岸法要のご案内

「暑さ寒さも彼岸まで」、過ごしやすい秋となりお彼岸の時期を迎えます。

天真寺では本年度の「秋季彼岸会」を下記の通り厳修致します。彼岸とは「お浄土」をあらわす語であり、季節感に根付いた日本独自の仏教行事です。

今年は法要にあわせてご講師松林監督の「映画上映会」や「植樹式」も執り行われます。どなたでもご自由にお参りいただけますので、ぜひお出かけ下さい。皆さまのご参拝を心よりお待ちしております。

記

【日時】平成19年9月23日(日) 秋分の日

- 午前10時半～(受付10時) 映画上映会『社長太平記』
- 午後1時半～(受付1時) 秋季彼岸法要・ご法話
- 午後3時～ 松林先生による「被爆クスノキ」植樹式

前日にも映画上映会を行います!

9月22日(土) 午後3時～ 映画上映会『人間魚雷回天』



【講師】映画監督 松林宗恵師

1920(大正9)年、島根県の浄土真宗福泉寺の五男として生まれました。龍谷大学を卒業後、日本大学芸術学部に入り、在学中に東宝の助監督の試験に合格しましたが、44(昭19)年、海軍応召。復員後、戦争で死んでいった友への思いを込め、戦争映画の傑作『人間魚雷回天』や『世界大戦争』を監督しました。森繁久彌さんと組んだ「社長」シリーズなど70本の映画を製作し、2004(平成16)年には郷里に記念館もオープンしました。

※昼食はおにぎりの用意がございます。

※門信徒会・婦人会役員の方々には、午後1時にご集合下さい。よろしくお願ひ致します。



松林監督の「映画上映会」を開きます。どうぞ自由にお参り下さい。

9月22日(土) 午後3時
『人間魚雷回天』

一撃必中の魚雷・回天―その回天突撃隊に配属された若者達の青春と悲劇を描く。
木村功・宇津井健主演
人間魚雷回天

9月23日(日) 午前10時
『社長太平記』

森繁久彌主演の「社長」シリーズの中でも、最高傑作といわれる人情喜劇。婦人下着メーカーである「社長」の関西のライバル・さくら商會の東京進出を阻止しようとする画策を始める。



**島根浄圓寺の
報恩講が勤まりました**



(浄圓寺のご門信徒さんと記念撮影)

島根県志君にある浄圓寺の報恩講が、7月29日に無事勤修されました。浄圓寺は天真寺初代住職西原正念が生まれたお寺で、現在は天真寺の分院となっています。

島根浄圓寺への道のりは、東京駅から広島駅まで新幹線のぞみ号で4時間、そして広島駅から島根県邑智郡志君にある浄圓寺までは車で3時間、ほぼ半日かかります。

ます。そのお寺で一年に一度勤まる法要が「報恩講」であります。

この地域は過疎化がすすみ、お寺から半径数百メートルに数軒の家しかありません。浄圓寺はその方々が、先祖代々護つてきた地域のお寺としてお世話を下さっているのです。

今回も総代さんがお寺の掃除など準備を下さり、法要が勤まりました。私はこの度初めての島根浄圓寺報恩講の導師という事で緊張しております。皆さんと一緒に「正信念仏偈」をお勤めして、法話ではない出をお話しさせていただきます。

初めての浄圓寺でのお参りで、祖父母の使ったお経本



(浄圓寺の外観)

でお参りをすると、頭の中が真っ白になりました。とはいいますが、通常お経本にはお経の横に博士(音程)があります。しかし、そのお経本には博士がなかったのです。昔の人は全部覚えていたんだなあと思ひ、私は冷や汗を流しながらお勤めを致しました。



そして茶話会の席でエッと驚く話を聞きました。この地域では農地をフェンスで囲んでいるというのです。野生の猪や豚が森から出て来て、町の食べ物や荒らすようになってきたせいで、その被害を防ぐためのフェンスだそうです。しかしその原因は、森林伐採だといえます。森林伐採をし、同じ種類の樹木ばかりを植えたせいで、動物た

ちの食べる木の実などがなくなってきたりしています。動物たちも被害者ですね、色々と考えさせられました。

翌日には、毎年秋彼岸法要でお話下さる松林宗恵監督の記念館を訪れました。今姉が代表作の「社長」シリーズなど、監督の映画を見ています。面白いと大絶賛なんです。時代や世代を超え楽しめる作品はやはり素晴らしいですね。改めて監督の偉大さを実感しました。今月の法要の前に監督の映画上映会をしようと思っておりますので楽しみにして下さい。

ほぼ12時間かかる移動など正直だいたい疲れましたが、あたたかく迎えて下さった門徒さんと出会えた喜びで、そんな疲れも吹っ飛ばすような初めてのドキドキの報恩講法要でした。

(若住職龍哉)

**天真寺仏教婦人
「れんげ会」だより**

毎月10日はお寺のレディースデー。会員の皆さまにご協力いただき、踊りを習ったり、仏教讃歌を楽しんだり、小物作りをしたりと、毎回和やかに活動しております。今月は可愛い「たまごポップ」を作ります。お寺に材料の用意がありますので、どなたでもどうぞ簡単に手作り出来て、仕上がった作品はお持ち帰りいただけますよ。ご参加お待ちしております。



「千の風コンサート」
9月29日(土)松戸市民劇場にて会員の竹内さんとお母様のコンサートがあります。ぜひ一緒にしましょう。

【日時】9月10日(月)午後1時半～

お参り「らいはいのうた」
法話『歎異抄』に聞く
小物作り「たまごポップ」

**千鳥ヶ淵全戦没者
追悼法要のご案内**

9月18日(火)
国立墓苑
・千鳥ヶ淵



淵戦没者墓苑にて追悼法要が勤まります。12時35分より「つどい」、13時半よりご門主さまご参拝・ご親香にて法要が勤まります。ご希望の方はどうぞご自由にお参り下さい。

【編集後記】



暑い夏が過ぎると、あつという間にお彼岸を迎えます。今月は法要にあわせて、映画上映会と、原爆被災の貴重な遺構として、長崎市指定天然記念物に指定されている「被爆クスノキ」の苗木の植樹式も行います。親鸞聖人750回大遠忌に向け「世の中安穏なれ」と願われたお言葉を改めて考えさせていただきます。

**築地本願寺
インド仏跡
巡拝の旅**

インド仏跡巡拝の旅

誕生から涅槃の地まで、お釈迦さまの足跡を巡拝する旅です。皆さまのご参加お待ちしております。

【日程】平成20年1月20日(日) 300日(水)
【旅行代金】¥318000
【申込〆切】11月末日

門信徒会入会のご案内

どなたでも入会いただけます。毎月、寺報と仏教冊子をお送りします。年会費3千円。

(発行元)

浄土真宗本願寺派 天真寺

千葉県松戸市金ヶ作106

047-3389-0808

【ホームページ】

<http://www.tenshi.or.jp/>